

# 出島

第90号

2017年10月発行

 **放送大学**

長崎学習センター

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学文教キャンパス内

TEL (095) 813-1317 FAX (095) 813-1325

## もくじ

・学位記授与式・入学者の集い報告	P1~2	・出島の窓から【リレー連載第2回】	P8
・卒業生による謝辞	P3	・サークル紹介	P9
・卒業生のメッセージ	P4~5	・事務室からのお知らせ	P10~11
・面接授業追加登録の案内	P6~7	・キャンパススケジュール	P12

## 学位記授与式・入学者の集いを行いました

# ご卒業おめでとうございます

平成29年9月、放送大学では2,119名の方が教養学部を卒業、8名の方が大学院修士課程を修了されました。そのうち、長崎学習センター所属では23名の方が教養学部を卒業されました。

ここにお名前を記して、お祝い申し上げます。

### ～教養学部～

(生活と福祉コース)	榎 伸一 田浦幸勝 本田佳奈子	酒井 恵 谷村了子	境田郁子 塚本ルミ子	杉町恭輔 東山圭子
(心理と教育コース)	永川元子 山田太平	小玉美香 山本美恵	元川昭仁 吉田奈々	安永和子
(社会と産業コース)	小川雄介			
(人間と文化コース)	荒木安子	平子勝廣	水谷安孝	
(情報コース)	寺田恵子	松島洋介		
(自然と環境コース)	進藤義則			

(順不同・敬省略)

10月1日（日）長崎学習センターでは、卒業証書・学位記授与式、  
入学者の集いを開催し、多くの方々にご参加いただきました。



○卒業証書・学位記授与式にご出席の卒業生の皆様



○卒業生を代表して  
寺田恵子さんによる謝辞



○入学者のつどいでの  
所長あいさつ



○入学者の集い：來生学長からのビデオメッセージ



ご入学を歓迎いたします。

## 謝 辞

卒業生代表 寺田恵子

本日、卒業証書・学位記授与式に臨み、私達卒業生は、秋空のように、晴れやかさと喜びのうちにあります。この度、私達は、放送大学の諸先生方と職員の皆様方の、あつご指導とあたたかいご支援をいただき、卒業の日を迎えることができました。誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

また、学友の皆様や家族の励まし・理解にも恵まれて、今日の日を迎えることができました。重ねて感謝申し上げます。

今年、日本列島は各地で異常気象に見舞われ、海外ではテロ等で、多くの方々が困難な境遇におられます。それらのことを思いますと、それぞれの境遇の中で、放送大学で学ぶことができ、卒業できますことを大切にしてくなければ、と思います。若い方々は、これからの人生の中で、放送大学での学びを、仕事や社会貢献に活用・役立てていかれることでしょうか。残念ながら、私のような齢になりますとそのような時間が残っていないようです。けれども、放送大学が、高齢社会において、生涯学習の最適な機関・場所であることを伝えていくことで、社会還元ができたらと思っております。

放送大学に、私が入学したのは、還暦を迎えようとしていた時でした。いつも利用している図書館の入り口で、大学の封筒が目にとまり、放送大学という文字が、私の視野の中に入ってきました。当時、家族が定年を迎えていたこともあり、私も、老いに向かう人生を模索する中で、本好きの読書の延長として、入学することにしました。それから、思いがけず15年余り、豊富な科目が私の好奇心を満たし、田舎の専業主婦には得難い達成感を味わうことができました。長い間、本当にありがとうございました。

在籍しました間に、大学・学習の方法や、自分自身における移り変わり等、さまざまなことを体験することになりました。長崎学習センターも多良見町の大草から引っ越してきました。

そして、情報化社会の進展を、大学を通して身近に体験することにもなりました。科目登録から講義受講まで、いろいろなことが、今は、ネットを通してできるようになり、大変便利になってきています。

私自身のことでは、年々進行していく老化を、認定試験や面接授業の度に、実感し・受容していくことになりました。でも、年を重ねても私達には、経験や学習が反映される「結晶性知能」があり、それは伸びる期待がもてることを学び、それを頼りに、今日に至りました。

次に、履修した科目のことで、特に心に残っていますのは、先ずは、「生活と福祉」コースの老年期に関する科目で、リアルタイムに、私の生活に役立ってくれました。また、「人間の探求」コースでの哲学、「自然と環境」コースでの生物の進化について、そして、最後に履修したのが「情報」コースです。

哲学は、解らないことが多くて戸惑いましたが、人生について深く考える機会に恵まれました。生物の進化においては、動植物の進化の過程が興味深く、また、人も一生物であることを改めて認識しました。そして、情報コースは、難しいことばかりでしたが、急速度で進化してゆく情報技術と通信技術、それに伴う夢のような世界を、垣間見ることができました。基盤になっている人工知能が、オンとオフの二進法から始まることには、目から鱗でありました。

この卒業で、放送大学が、今更ながら、私の生活の一部になっていたことを実感しています。大学では、学習と共に、さまざまな世代でそれぞれの人生を、いきいきと送っておられる方々とお会いでき、沢山の元気ももらいました。それらを、これからの日々の糧にしてゆきたいと思っております。

最後に、放送大学並びに長崎学習センターの更なるご発展をお祈り申し上げます。そして、長崎学習センターの教職員の皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、卒業生を代表して、お礼の言葉とさせていただきます。

## ～卒業生のメッセージ～



看護師として働きながらの放送大学との両立は予想以上に大変でした。

しかし放送大学は自分のペースで学ぶことができ、選択できる科目が多いので、自分が学びたい科目を学べ、有意義な学生生活を送ることができました。気持ち的にも若返った感じがします。

サポートして頂いた先生方、どうもありがとうございました。

(塚本 ルミ子)

私は30年程前に大学を卒業できず中退してしまいました。そのことが今まで心残りであり、どうしても大学を卒業したいと思い放送大学に編入学させて頂きました。最初は卒業まで何年かかるか不安でしたが、着実に単位取得ができ、卒業することができて心残りが解消されました。ありがとうございました。

(榎 伸一)

資格を取得しながら大学も卒業できて、楽しく自分のペースで勉強ができました。

「放送大学」で学べてよかったです。これからも勉強していきます。

(境田 郁子)

定年後、放送大学に入学して思い出に残るのは、学習センター主催の年1回の研修旅行と、毎回は参加できませんでしたが学友会の研修旅行で九州各地に行けたことです。この研修旅行で楽しい思い出をつくることができました。

再入学をするので、今後できるだけ研修旅行に参加して楽しい思い出を増やしたいです。

(田浦 幸勝)

平成21年2学期に「人間と文化」コースに編入学、平成24年に卒業後、「生活と福祉」コースに再入学しました。

66歳から8年間の挑戦でした。

試験のあとの開放感が最高で、学友会やカメラ同好会の旅行にも参加させてもらい、楽しい充実した生活を送ることができました。

桜吹雪のなか、夫同伴の東京NHKホールでの卒業式も忘れられません。

諸先生方、職員の皆様お世話になりました。ありがとうございました。

(東山 圭子)



**Where there is a will there is a way!**

印象深い講義は、「よく生きよく死ぬ為の生命倫理学」。篠原教授の著書は読みやすく、心をゆさぶり、興味のわく内容で、知識も高まりました。

死生学入門や哲学論等、噛んで含むように解説され、楽しく受講でき、今後の人生の励みになりました。

在校生の皆様、自己史実現達成のため、日々精進されてください。

(永川 元子)



子どもの大学卒業をきっかけに、仕事に役立てようと入学しましたが、両立はなかなか厳しく自分との戦いでした。頭の中にも記憶されないので何度も繰り返しながら勉強していき、なんとか卒業までこれました。家族の励ましや理解に感謝しています。

皆様も周囲に感謝の気持ちを忘れずにがんばってください。

(元川 昭仁)

勉強するときは、ノートに記入するよりも講義で触れたところを教科書にアンダーラインを引いた方がよい点が取れます。

(松島 洋介)

編入学で7年間、「心理と教育」コースを学びました。仕事と両立しながら学ぶ難しさや厳しさで心が折れそうになる時もありましたが、学ぶ楽しさを知り内容を理解できた時、単位認定試験に合格した時は、なんともいえない達成感を味わうことができました。

無事卒業を迎えることができ、自分自身を褒め称えたいと思います。

(山本 美恵)

今回「自然と環境コース」を卒業しましたが、面接授業の専門科目が1単位残っていましたが受講を申し込んだところみごとに抽選ではずれてしまい慌てました。まだ卒業には1年程期間があるとはいえ、このまま抽選ではずればなしならではと思いつつ、半年前に大事をとって2つの科目を申し込んで、何とか受講できた次第です。

(進藤 義則)



# 平成29年度第2学期面接授業追加登録のご案内

科目登録決定後に、定員に空席がある科目については、授業を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。

「仕事の都合が直前までわからなくて科目登録を見送った」方、また「科目登録の機会を逃してしまった」方も、この機会を活かして面接授業にご参加下さい。出願の時に登録が出来なかった新入生の方も、この機会に登録されてはいかがでしょうか？

「面接授業追加登録のご案内」を同封しております。追加登録方法、長崎学習センター開設科目の案内となっておりますので併せてご覧下さい。また、詳しくは『平成29年度（2017年度）第2学期面接授業時間割表 九州・沖縄ブロック版』冊子をご覧ください。

## 登録の注意事項について

- 対象者は、平成29年度第2学期に教養学部<sup>1</sup>に在籍する学生です。  
(特別聴講学生、休学中の方は登録できません。)
- 10月20日(金)午前10時から学習センター窓口及び郵送(送付時期は下記「郵送による申請についての取り扱い」を参照すること。)で申請することができます。
- 空席数よりも申請者数が多い場合は抽選となります。
- 追加登録後の変更・取消および授業料の返還は出来ません。
- 科目によっては、教科書等用意するものがあります。学習センターでの購入はできませんので、各自授業当日までにご準備下さい。
- 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象とした科目を登録された方で、未加入の方は必ず授業開講日の前日までに学習センター窓口にて加入手続きをお済ませ下さい。

## 郵送による申請についての取り扱いについて

九州・沖縄ブロックでは、郵送による申請の取り扱いは、**10月18日(水)まで**に到着したものは、受付初日の**10月20日(金)午前10時に各学習センター・サテライトスペースへの来所者分と併せて抽選します。それ以降到着分は先着順となります。**

また、郵送による申請は現金書留のみでの受付となり、追加登録受付初日以前に窓口での受付・お預かりはできません!!

## 「共修生」について

定員に余裕のある科目について、一般の方・大学院生にも広く聴講できる機会を設けています。本学学部生の方も、一度修得した科目の再受講が可能です。

共修生として面接授業を聴講した場合、単位の認定を受けることはできません。

(試験・レポート等の義務はありません。)

\*授業によっては、受け入れできない科目もありますので、詳細は事務室にお問い合わせください。

受講料・・・5,500円/1科目

☆「**長崎の戦後文学入門**」(11月11日(土)~12日(日)公開面接授業:【講師】長野秀樹(長崎純心大学人文学部教授)  
「2017年度 九州・沖縄ブロック連携・面接授業」として、定員を増やし共修生を広く募集しています。(定員65名)

# 平成29年10月14日(土)12時 空席状況の発表

学習センター掲示板、キャンパスネットワークホームページにて空席状況が公表されます。

## 平成29年10月20日(金)10:00～ 追加登録開始

(科目ごとに定められた追加登録受付期限日まで \*一部例外あり)  
追加登録後の変更・取り消し及び授業料の返還はできませんのでご注意ください

## 平成29年10月20日(金)15:00～

システムWAKABAにてリアルタイムの空席状況を確認できます。

### ①システムWAKABAにログインし、「科目登録申請」をクリック

放送大学

ログインID およびパスワードを入力してください

ログインID:  
パスワード:  
ログイン

- ログインID  
学生番号（ハイフンを除く 10 桁）
- パスワード  
初期パスワードは入学許可書に記載されています

- メニュー
  - 学生カルテ
  - 変更・異動手続
  - 科目登録申請**
  - 履修成績照会
  - 成績照会
  - カリキュラム移行シミュレーション
  - 教材・通信指導問題発送依頼情報照会
  - 継続入学申請
  - シラバス参照
- 各種リンク

### ②申請種別「面接授業追加登録」の「空席照会」ボタンをクリック

申請種別	科目登録申請期間	科目登録申請/照会
夏季集中科目	2011年05月01日 09:00 ~ 2011年06月01日 18:00	照会画面(看護)
在学生(放送/面接)	2011年05月30日 00:00 ~ 2012年03月31日 00:00	申請画面
面接授業追加登録	2012年03月19日 17:00 ~ 2012年04月01日 00:00	<b>空席照会</b>

### ③希望の科目を検索し、定員の下に「(〇〇名)」として表示されます

科目登録申請

カリキュラム別 科目一覧

科目区分一覧

科目名一覧 ※こちらの定員数は追加登録で受け付ける人数です。

科目名 (科目コード)	単位	学習センター	クラス	授業日程	定員 (空席)	受付期限日
弘前城築城400年に学ぶ 2300354	1	香森学習センター	N	2011年06月11日(土) 第1時限 2011年06月11日(土) 第2時限 2011年06月11日(土) 第3時限 2011年06月11日(土) 第4時限 2011年06月12日(日) 第1時限 2011年06月12日(日) 第2時限 2011年06月12日(日) 第3時限 2011年06月12日(日) 第4時限	-	現在、空席はありません。
授業と津波の研究最前線 2300362	1	香森学習センター	N	2011年06月18日(土) 第1時限 2011年06月18日(土) 第2時限 2011年06月18日(土) 第3時限 2011年06月18日(土) 第4時限 2011年06月19日(日) 第1時限 2011年06月19日(日) 第2時限 2011年06月19日(日) 第3時限 2011年06月19日(日) 第4時限	35名 (29名)	受付中 03月31日(土) まで

※上記画面は過去の年度のものを利用し、表示しております。今年度のものではないのでご注意ください。





# 長崎学習センターサークル等紹介

長崎学習センターでは、学生相互の研鑽、親睦と交流を図ることを目的に、下記のようなサークルや学生団体が活動しています。  
入会や見学については、事務室までお問い合わせください。

## 学友会

学友会は、学生相互の研鑽と親睦を図るため、年4回の研修旅行を通じて、見聞を広め、楽しく、交流も深められるよう「クラス会」のような活動を行っています。6月の「知られざる直方の魅力めぐり」では、上野焼窯元めぐりや遠賀川水辺館など知られざる直方の魅力を、また9月の「生月島の大自然と特異な歴史めぐり」では、世界遺産への期待が高まる潜伏キリシタンの歴史や生月島の大自然を、いずれも全行程ガイドの案内で楽しみました。11月の「有田陶器の今昔めぐり」は、学友会からの提案で、センターの行事として実施します。来年2月の「糸島のいいところめぐり」は、古代伊都国のロマンや糸島の名勝、昼食のカキ焼きが目玉です。多くの学友の皆様のご参加をお待ちしています。



## 旅行研究サークル（たびけん）

国内外の旅に関する情報交換、歴史や文化と一緒に学びませんか。

また、まちなか探索の学外活動として2時間の小旅行「長崎学探究」を年3～4回開催しています。

[活動日：第2水曜日 10：00～12：00]

## パソコンサークル

超入門コースから画像編集、ホームページ作成まで、充実した各コース別での活動ですが、全コース併せて参加ができます。講師とともに全会員のパソコンスキルアップを目指しています。

[活動日：金曜日 10：30～16：30 詳細はHP：<https://hnpc.jimdo.com>]

## 心理研究会

幅広い心理学を、教本を元に研修し、発表し合い、学習意欲と会員相互の親睦を深めることを目的にしています。年1回の外部講師による公開講座は、毎回講義室が満員になるほど人気です。

[活動日：毎月第3日曜日 13：00～15：30]

## 英語サークル

「少しでも英語で話そう」「もっと英語で話そう」と共に学んでいます。テキストは時宜に適したものを使用して、日常の様々な英語表現を学習しています。

[活動日：毎月第2土曜日 13：00～15：30]

## 俳句クラブ

放送大学の学習と併せて俳句創作を学び、会員相互の親睦と学習向上を図っています。俳句は時候の挨拶から句になります。まずは一句詠んでみてください。見学をお待ちしています。

[活動日：毎月第2木曜日 10：00～12：00]

## 同窓会

放送大学長崎同窓会は、平成13年4月8日に設立されました。発足当時14名だった会員は、現在140名を超えています。会員には卒業後の再入学者、複数コース卒業後の再入学者も多く、お互いに切磋琢磨しながら、自らの生涯学習の理想実現や相互の情報交換・親睦などを行っています。

# 事務室からのお知らせ

## 臨時閉所日のお知らせ

**10月28日(土)** は建物全体の定期点検(停電)のため臨時閉所します！

## 「学生証」について

所属学習センターで発行いたします。

### 学生証の発行 が必要な方

10月入学の新生(再入学・継続入学者含む)

H29年9月末で有効期限が切れた 全科履修生・修士全科生

〈下記を持参の上長崎学習センター事務室までお越しください〉

- ・10月に入学の方・・・入学許可書
- ・有効期限(2年間)切れの方・・・期限切れの学生証
- ・学生証を紛失された場合は所属学習センターで再発行いたします。(手数料500円)

## 各種願い(届出)について

各種願(届出)には、提出期限があるものと、変更後速やかに提出をしなければならないものがあります。手続きは「学生生活の栞」の巻末にある様式に記入し郵送するか、システムWAKABAで行ってください。

### 提出期限があるもの

所属コース・専攻変更願、所属学習センター変更願、単位認定試験受験センター変更願、休学届、復学届、退学届など

### 変更後速やかに提出しなければならないもの

住所等変更届、氏名変更届など

\*詳しくは「学生生活の栞」P20~P21(院 P29~P30)等をご覧ください。

## 学割証の発行について

全科履修生・修士全科生が、視聴学習・図書室の利用や、面接授業・単位認定試験・卒業研究のために通学する場合等に発行します。(個人的用務には、発行できません！)

利用できる交通機関は、JR・県営バス・長崎バス・島鉄バスです。

ご希望の方は事務室で所定の手続きを行ってください。

## 諸証明書の発行について

各種証明書が必要な場合は「諸証明書交付願」を提出して下さい。  
手数料が1通につき200円かかります。郵送でも申請できます。  
発行までに時間がかかるものもありますので、ご注意ください。

### 〈郵便での申請〉

- ・諸証明書交付願（様式：「学生生活の葉」の巻末。もしくは「キャンパス・ネットワーク・ホームページ」からダウンロード）
- ・手数料分の郵便定額小為替証書（証明書1通につき200円）
- ・返信用封筒【長形3号・宛名明記・切手貼付（1通82円 2通92円）】

※事前に電話でお問い合わせいただいた方が誤りなく発行することができます。

## 「通信指導」の提出について

通信指導とは・・・

各学期の途中に1回一定の範囲で出題され、その答案を提出して添削指導を受けることです。

未提出・不合格の場合は、単位認定試験を受験することができません。

提出期限：（郵送）11/16（木）～**11/30（木）【本部必着】**  
（Web）11/ 9（木）10：00～**11/30（木）17：00まで**

## 学生教育研究災害傷害保険について

学生（加入者）が教育研究活動中（面接授業や学校行事など）に被る事故に対する補償を目的としています。

保険料 100円（6年間）

- ・ただし、危険度が高い課外活動等は対象となりません。
- ・通学特約（通学中の事故を補償）、付帯賠償（他人に被害を与えた場合への補償）を付けることができます。

通学特約 プラス 40円（6年間）

付帯賠償 プラス 340円（1年間）

- ・手続きは学習センターの窓口で行いますので、詳しい内容は「学生教育研究災害傷害保険のしおり」を参照してください。（新入生には、同しおりを同封しています。）

\*「学生生活の葉」P126～P127（院P109～P110）にも記載しています。

## イベントのお知らせ

☆**11月14日（火）**に、長崎学習センター主催の学生研修旅行を実施いたします。  
詳しくは、同封の案内・申込書をご覧ください。

行き先：佐賀県有田町（泉山磁石場、九州陶磁文化館 等）

たくさんのご参加をお待ちしております！

# キャンパススケジュール(11・12・1月)



## 11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 11/ 3 閉所日 (文化の日)
- 11/14 学生研修旅行
- 11/16 通信指導提出開始
- 11/23 閉所日 (勤労感謝の日)
- 11/24 単位認定試験受験センター変更願提出期限  
(システム WAKABA からの変更は 12/1 まで)
- 11/30 **通信指導提出期限【本部必着】**

### 11月 面接授業

- 11 / 5 (日)・11 (土) 「生活科学・住居—長崎の住空間—」
- 11 / 11 (土)・12 (日) 「新・初歩からのパソコン」
- 11 / 11 (土)・12 (日) 「長崎の戦後文学入門」
- 11 / 18 (土)・19 (日) 「桐壺更衣のものがたり」
- 11 / 18 (土)・19 (日) 「葉のはたらくしくみ」
- 11 / 25 (土)・26 (日) 「心理学実験1」
- 11 / 25 (土)・26 (日) 「子ども文化論」



## 12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 12/ 1 平成30年度第1学期出願受付開始
- 12/18 修士論文提出期限
- 12/23 閉所日 (天皇誕生日)
- 12/29~31 閉所日 (年末休日)

### 12月 面接授業

- 12 / 2 (土)・3 (日) 「楽しい健康とスポーツの科学」
- 12 / 2 (土)・3 (日) 「電気エネルギー入門」
- 12 / 9 (土)・10 (日) 「心理学実験2」
- 12 / 9 (土)・10 (日) 「ことばと心—多様性と規則性」
- 12 / 16 (土)・17 (日) 「緩和ケア・ターミナルケア」
- 12 / 16 (土)・17 (日) 「情報科学と新たな産業革命」



## 1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- 1/ 1~ 3 閉所日 (年始休日)
- 1/19・20 単位認定試験 (大学院)
- 1/21~28 単位認定試験 (学部) 【1/22・26 を除く】
- 1/30 臨時閉所日

### 1月 面接授業

- 1 / 6 (土)・7 (日) 「三菱財閥の成立と発展」

■ . . . 閉所日